

第 152 回 『運輸の日』

日 時 2023 年 05 月 11 日 (木) 10 : 00 ~
場 所 東神トラックステーション
行 動 者 浅井 義昭(丸全昭和運輸労働組合)
高嶋 和人(新栄運輸労働組合)
宮川 哲世(ヤマト運輸労働組合厚木支部)
川崎 琢也(楠原輸送労働組合)
池田 昌則(楠原輸送労働組合)

行動 4 日目(11 日)

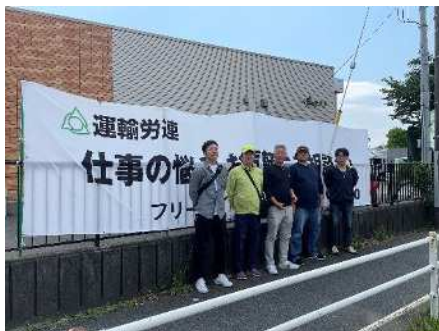
本日は少し風が冷たい 1 日での行動になりました。
行動員はベテランさん、しかし横断幕はイマイチの
出来栄です。
行動開始時には、満車状態ですが、すでに固く閉
ざされたカーテンに行動者もため息！
今日はいれ替えが少なく調査も難航しました。



本日も昨日同様の調査内容。

残業の管理については、会社任せの方が多く、長距離
ドライバーの方が月 10 時間？設問の仕方がいけない
のか？

賃金と時間については、詳細を見ないことには判断がつかないが運行手当などを時間単価に換算した
時にいくらになるのか？それには、日々の労働時間を自身で記録することが必要になる。そのほか、
色々な面で労働時間の記録は大事になることから、会社任せにせずに自身で記録してほしい。



行動者の感想

なかなかアンケートをとるのに苦戦をしました。そんな中、やはり 24 年問題の認知度は 100%ではあり、ほとんどの人が給与面での不安を口にしていました。

運賃が上がって給与の下支えがされるのか不安であり、正直言って今時点でははっきりと見えておらず、会社単位での対策も五里霧中のようです。

社会全体で問題視するべきであり、産別運動の核と位置付けて取り組む必要があると強く思います。

浅井 義昭（丸全昭和運輸労働組合）

本日、組織拡大行動として東神 TS にてアンケートをしましたが、2024 年問題に対して会社は考えているみたい!!って答えが多かったです。会社からドライバーに対しては対策・方針等に関しては何も言及されてないという結果でした。ドライバーさん達が揃って言ってるのが、給料が下がるのではないかと心配されている意見が多かったです。

アンケート協力していただいたトラックドライバーの皆さん、ありがとうございます。ご安全に！

高嶋 和人（新栄運輸労働組合）

2024 年問題に向けて、フェリーを利用したりした取り組みがみられました。

しかし、稼げなくなったため、若手が入ってきてもすぐ辞めてしまうのが現状の様です。

長時間労働を無くすだけで、賃金アップが実現してないのが問題だと感じました。

宮川 哲世（ヤマト運輸労働組合厚木支部）

4 月の時間外労働時間について、2024 年問題に向けてアンケート取れたほとんどの会社が 40 時間程度の所が多かったです。

人手不足については聞き取りを行った会社全てが頭を抱えてる様子でした。人手が足りなくてトラックが遊んでしまっている状況のようでした。

自分の労組も含めて若い年代の免許取得状況から考えても人手不足はこれから！運送業者は悩まされる一方だと思いました。

川崎 琢也（楠原輸送労働組合）

毎月の時間外労働や 24 年問題、今後の不安や業界の問題点などをアンケートしました。

会社に対する考え方はお話を聞いた方はそれぞれ違っていました、給料が減るのではないかと、これまでと同等の生活は送れるのかなどがよくあがった内容でした。

私も同じ様な思いを抱えていたりします。

今後、労働組合としての活動も活発に行っていきたいと感じました。

池田 昌則（楠原輸送労働組合）